

単 元	年 組 番
3年「もっと知りたい みんなのまち」	氏名

**方位**

方位は、<sup>とうざいなんぼく</sup>東西南北などの向きを表すときに<sup>つか</sup>使います。

正かくな方位を知りたいときは、<sup>ほうい</sup>方位じしんを使います。

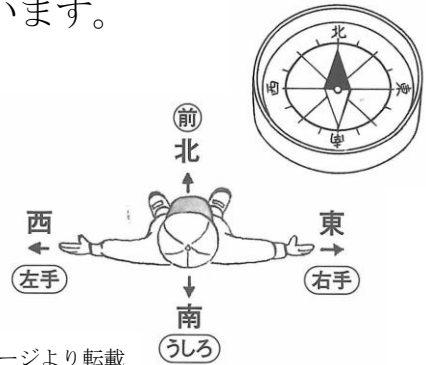
色のついたはりは、北をさしています。

北を向いて立ったとき、顔は北、せなかは南、

右手は東、左手は西をさすことになります。

方位じしん

(方位を調べる<sup>どうぐ</sup>道具)



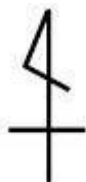
「よいこの社会科」1号8ページより転載

**地図の中に出てくる記号**

よく使われる地図記号には、次のようなものがあります。あいているところに記号が表す意味を書きましょう。

	ゆうびんきょく 郵便局		けいさつしょ 警察署
	小・中学校		しょうぼうしょ 消防署

ほかにも、地図の中には方位を表す記号も出てきます。やじるしの方が北を表します。



じっさいのきよりを表す「ものさし」も出てきます。

このものさしを使うと、地図上の長さをはかって、じっさいのきよりを調べることができます。

上のものさしの場合、地図で 2.5cmあると、じっさいは、100mあるということです。

